

第76回 山梨県陸上競技選手権大会

兼 第95回 関東陸上競技選手権大会予選会 兼 第77回国体選考会

- 主催 一般財団法人 山梨陸上競技協会
- 共催 山梨日日新聞社・山梨放送
- 主管 一般財団法人 山梨陸上競技協会
- 期日 2022年 5月 28日(土) 競技開始10時00分(開場8時00分)
5月 29日(日) 競技開始9時30分(開場8時00分)
- 会場 J I T リサイクルインク スタジアム・補助競技場・球技場(28日のみ)
- 競技種目
◇男子(22種目)
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m 110mH 400mH 3000mSC
5000mW 4×100mR 4×400mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投
ハンマー投 やり投 十種競技
◇女子(22種目)
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m 100mH 400mH 3000mSC
5000mW 4×100mR 4×400mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投
ハンマー投 やり投 七種競技
- 競技日程 男女とも同一日に同種目を行う。
◇1日目(5月28日)
100m 400m 1500m 10000m 100mH 110mH 3000mSC 4×100mR
棒高跳 三段跳 円盤投 ハンマー投 混成競技前半
◇2日目(5月29日)
200m 800m 5000m 400mH 5000mW 4×400mR
走高跳 走幅跳 砲丸投 やり投 混成競技後半
- 競技規定 2022年度(公財)日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項による。
- 参加資格 ①日本陸上競技連盟に登録された競技者で、山梨登録あるいはふるさと登録の選手であること。
②山梨陸協HP上にある体調管理チェックシート(高校生以下は保護者の参加承諾を含む)を提出し、大会当日までの健康状況が良好な競技者であること。
- 参加制限 1人何種目でも可とする。ただし、後記の参加標準記録を昨年度の県選手権から申し込み時までの期間内に公認記録としてクリアしているものに限る(中学生も同様)。但し、コロナ禍の影響等で期間内に公認記録はないが、過去の公認記録がトラック種目では決勝に進出できるレベル、フィールド種目ではトップ8に残れるレベルの選手は出場を認める場合がある。当該種目に強く出場を希望する者は山梨陸協に問い合わせること。リレー、棒高跳、女子ハンマー投、混成競技には参加標準記録を設けない。長距離、競歩はラスト1週の制限タイムであるので注意されたい。資格記録は必ず入力すること。資格記録の入力がない場合、あるいは資格記録を偽って申込みをしたことが発覚した場合、本大会に参加することはできず、参加料も返金しない。コロナ感染防止対策については、居住地の感染拡大防止対策に従うこと。その上で、山梨陸協の対策に同意、実行できる競技者のみとする。※山梨県もしくは全国の感染状況によっては、大会の中止や上記参加資格①②以外に参加制限を設ける可能性もあるので、大会申込者は申込時から大会直前まで山梨陸協HPを随時確認すること。
- 参加申込 山梨陸協のホームページで確認すること。
尚、第75回山梨県陸上競技選手権保持者は、その種目に限り参加料を無料とする。必ず選手権保持者であることを申込書に明記すること。
山梨陸上競技協会 〒400-0024 山梨県甲府市北口2-5-5 アネックスIII TEL/FAX 055-251-4581
申込〆切 5月 13日(金) 17時

12. 参加料 1種目 600円(中学生)・800円(高校生)・1200円(一般)・リレー1種目 1700円(中学生)、2200円(高校生、一般)を各団体でまとめて指定の口座に振込で納入すること。
13. 表彰 各種目の優勝者に選手権証、2～8位までの入賞者に賞状を、大会最優秀選手に会長杯、トラック優秀選手に饗場正文杯、フィールド優秀選手に飯室芳男杯をそれぞれ授与する。あわせて、山梨日日新聞社・山梨放送から優勝者に賞状・メダルを授与する。
14. 新型コロナウイルス感染症防止対策
山梨陸協HPに掲載している対策マニュアルに従って競技会を運営する。参加申込者においても事前に記載内容を確認し、各チーム・個人において参加上のルールやマナーを遵守すること。
15. その他
- (1) 本大会の各種目上位6人、6チームまでは2022年度関東陸上競技選手権大会(山梨)の出場権を得る。ただし、混成競技は上位3人までとする。また、リレー種目のエントリーについて、関東選手権では1団体1チームのエントリーに限る。
 - (2) アスリートビブスは各自で作成すること。
 - (3) 棒高跳のポール、やりについては、検査を受け、承認されたものに限り使用できる。その他の競技用具は、すべて主催者が用意したものを使用する。
 - (4) 長距離種目(5000m、10000m)は競技時間を、なるべく涼しい時間帯になるよう配慮する。
 - (5) 競技会出場中の映像、写真、記事、記録等のインターネット、テレビ、新聞、雑誌等の掲載権は主催者に属する。主催者は、個人情報の保護法令を厳守し、参加者の個人情報を取り扱う。
 - (6) 競技場内における物品の商標の大きさは、日本陸上競技連盟の規則による。
 - (7) 大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (8) 万一事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - (9) 主催者は競技中に発生した傷害や事故等に対して応急処置は行うが、以後の責任は一切負わない。

参加標準記録及び制限タイム

種目	男子	女子
100m	11秒50	13秒50
200m	23秒50	27秒50
400m	54秒00	64秒00
800m	2分10秒00	2分35秒00
1500m	4分25秒00	5分30秒00
5000m	*16分00秒	*18分30秒
10000m	*33分30秒	*38分30秒
100mH	——	17秒80
110mH	17秒50	——
400mH	62秒00	76秒00
3000mSC	*11分00秒	*13分00秒
5000mW	*30分00秒	*35分00秒
走高跳	1m70	1m40
棒高跳	なし	なし
走幅跳	6m20	4m80
三段跳	12m50	9m00
砲丸投	9m00 10m50(6.0kg)	7m50
円盤投	25m00 27m00(1.75kg)	20m00
ハンマー投	30m00 33m00(6.0kg)	なし
やり投	43m00	25m00
七種競技	——	なし
十種競技	なし	——

*印の記録は、ラスト1週の制限タイム。リレーには参加標準記録を設けない。